



# GN X

## GN Drive Tau

TO PREVENT EQUIPMENT DAMAGE REFER  
TO MAINTENANCE MANUAL FOR  
GN DRIVE T

### GNX-603T

# GN-X

ESF  
GN Drive[T]-equipped  
MOBILE SUIT



# GN-X

ESF GN Drive[T]-equipped MOBILE SUIT GNX-603T



国連軍  
疑似太陽炉搭載型モビルスーツ  
GNX-603T「ジンクス」  
1/100スケール マスターグレードモデル

BANDAI 2010 MADE IN JAPAN ※写真の完成品は、塗装してあります。



0161417

**MG**  
MASTER GRADE  
GUNDAM OO  
国連軍  
疑似太陽炉搭載型モビルスーツ  
GNX-603T「ジンクス」  
1/100スケール マスターグレードモデル



INTRODUCTION

ESF GN Drive(T)-equipped MOBILE SUIT  
**GNX-603T GN-X**

ソレスタルビーイングのガンダムは、独自に開発された太陽炉を搭載しており、GN粒子を動力、機体制御、武器のすべてに使うことが出来た。これによってもたらされる性能は高く、それまで世界で使われていたモビルスーツに対して圧倒的な優位性を維持していた。世界はソレスタルビーイングの武力介入を止める術を持たない。しかし、この状況はある日、突如一変する。ソレスタルビーイングの裏切り者によって、太陽炉とそれを運用するための機体が各国家群にもたらされたのだ。裏切り者は、国連所属のアレハンドロ・コーナー。彼は監視者として組織で働きながら、密かに裏切りを準備していたのだ。その目的は、自らによる世界支配だったが、その事自体、実はイノベーターであるリボンズ・アルマークによって裏から操られていたものであった。野望を叶えるために作り出された機体が、ジンクスである。本機の太陽炉は、GNドライブ(T) (タウ)と呼ばれるタイプのもので、ガンダムに搭載された無限にエネルギーを生み出すオリジナルのドライブと違い、電力をGN粒子に変換する擬似太陽炉である。設計データは、コーナー一家の者が、苦心の末に手にしたもので、オリジナルに比べると性能的には見劣りするものの、数を揃えることでガンダムを圧倒することに成功する。機体は、GNW-001~003ガンダムスローネと呼ばれるソレスタルビーイングのセカンドチームが使用していた機体をベースにしている。開発はまずプロト機であるGNX-509Tスローネ ヴァラヌスが作られた。この機体では、それまでGN粒子制御の機体を操作したことのない、各国家群のパイロットたちが違和感なく操縦可能な機体を目指し調整を重ねられた。十分な検証の末、設計データが完成。生産は極秘裏に進めるため細心の注意が払われた。個々の部品はワークローダー用として、世界中の民間工場で生産されたのち、軌道エレベーター内の極秘ファクトリーに集められ組み上げられた。各国家群のエースパイロットに渡され戦場に投入された本機は、ソレスタルビーイングを破壊させる。この勝利に大きく貢献したものの、投入された機体の多くが失われる結果となった。後に誕生する地球連邦軍では、少数ながらジンクスを再量産し、配備した記録が残されている。だが本格的な配備は、後継機であるGNX-607TジンクスIIからとなる。一方で、改良機であるGNX-604Tアドヴァンスドジンクスも限定生産され、エースパイロットを中心に実戦配備された。その後本機のシリーズは改良を続けられ、ソレスタルビーイングが復活した時には、GNX-609TジンクスIIIが連邦の主力機となっていた。

PILOT [パイロット]



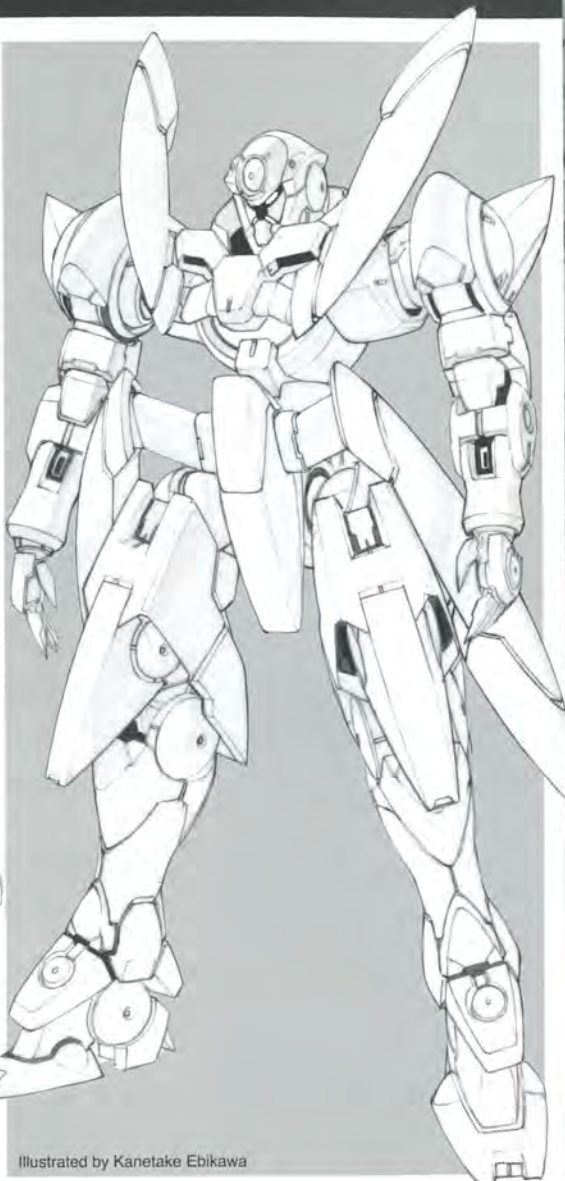
セルゲイ・スミルノフ ソーマ・ビーリス  
パトリック・コーラサワ ダリル・ダッジ

はじめから各国家群に渡されて使用されることが決まっていたジンクスは、コクピットの操作仕様をそれぞれの軍にあわせて形に調整可能であった。これにより各軍のエースは、ほとんど特別な訓練を受けることなく本機を乗りこなすことが出来た。30機が初期に生産され、それぞれの軍に10機ずつ渡された。本機に搭乗したエースパイロットには、AEUのバトリック・コーラサワ(機体番号01)、人草連のセルゲイ・スミルノフ(機体番号11)、同じくソーマ・ビーリス(機体番号20)、ユニオンのダリル・ダッジ(機体番号22)などがある。なお、ユニオンのグラハム・エーカーは、番号21の機体を与えられていたが、ジンクスでは出撃せず、擬似太陽炉のみをユニオンフラッグに移し替えて出撃している。ガンダムとの戦闘は激烈を極め、多くの機体とパイロットが失われてしまう。最終戦では、破壊した機体を複数組み合わせ一体化した番号のない機体や、専用パイロットが戦死したこの結果、機体数より多くのパイロットがジンクスへ搭乗し、ガンダム戦を経験。そうした中には、後に『鋼鉄のカウボーイ』の二つ名で呼ばれることになるエイミー・ジンバリストもいる。

GN DRIVE (T)

「GNドライブ(T)」

太陽炉の設計データは、ヴェーダの中で厳重に管理されている。これを盗みだすことは事実上不可能であった。そのため、[T] (タウ)の開発では、オリジナルの太陽炉の開発が行われた木星まで出向き活路を見出すことになる。そして、残されていた宇宙船内から回収したHAROの中に、太陽炉のデータを発見する。ただし、特殊なコアを持つオリジナル太陽炉を完全再現することは出来なかった。完成したドライブは、オリジナルと違い永久に動くことはなく、電力を入れることで稼働する。言い換えれば、電気を入れたGN粒子に作り替える変換炉である。エンジンユニットとしてみた場合、永久機関であるオリジナル太陽炉の方が優れているが、量産が容易という点では擬似太陽炉にも優位性がある。この『数を作る』ことを活かし、複数の擬似太陽炉を搭載した大出力のモビルアーマーも開発されている。擬似太陽炉で作られるGN粒子は、オリジナルの粒子が青なのに対し、赤く輝いている。また、これをビーム兵器などに転用した場合、人体に対して強い毒性を示す。これは粒子の圧縮率に関係しており、後に改良され無毒化される。

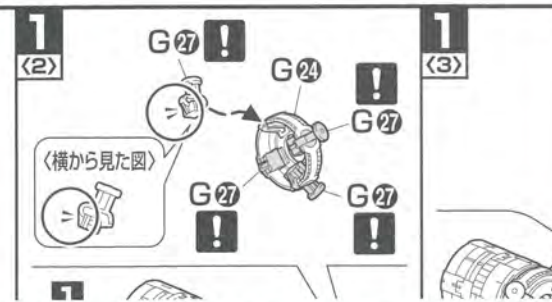


Illustrated by Kanetake Ebikawa

組み立て前の基本説明

部品の向きに注意してください

※組み立て図中にVのついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。

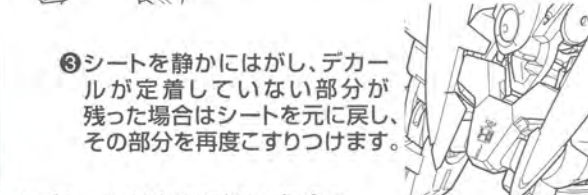


ガンダムデカールの貼りかた

①ガンダムデカールは、転写するマークを保護シートと一緒にマークより大きめに切り出してください。

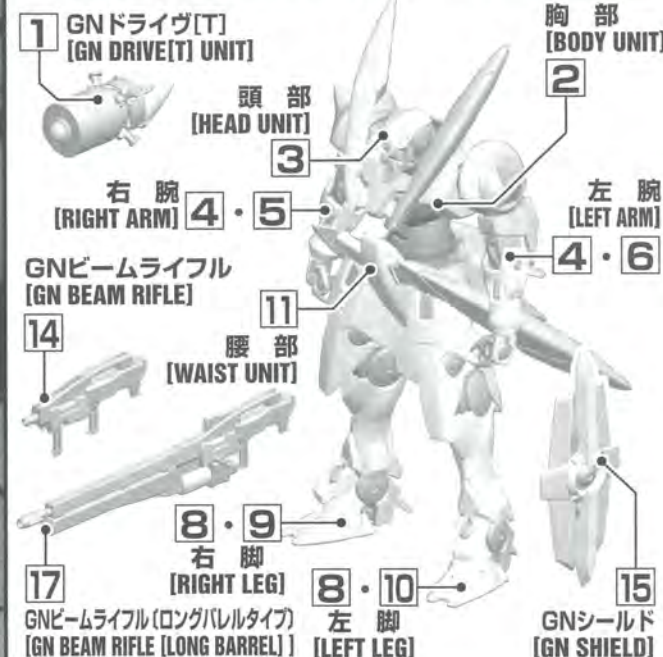


②保護シートをはがし、貼る位置を決めてから、ずれないようにセロハンテープ等で固定し、マークの上からボールペン等の先端の丸い物でこすりつけて定着させます。



※デカールを貼り間違えた場合は、セロハンテープ等ではがしてください。

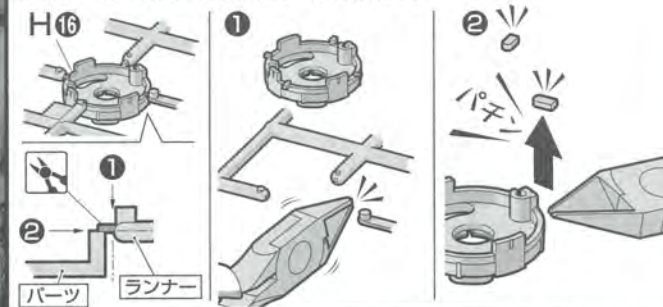
説明書をよく読んで完成させましょう



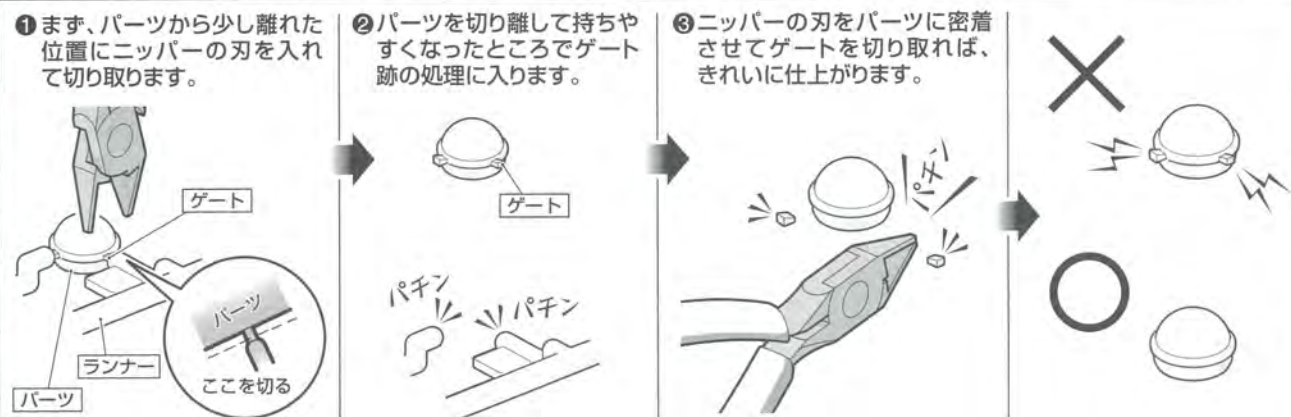
アンダーゲートの切り取りかた

アンダーゲート マークの付いた部品は、下の図のようにキレイに切り取ります。

※Hパーツの一部は下の図のように切り取ります。



パーツの切り取りかた



※組み立て中の記号説明



**△ 注意**

**必ずお読みください**

- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

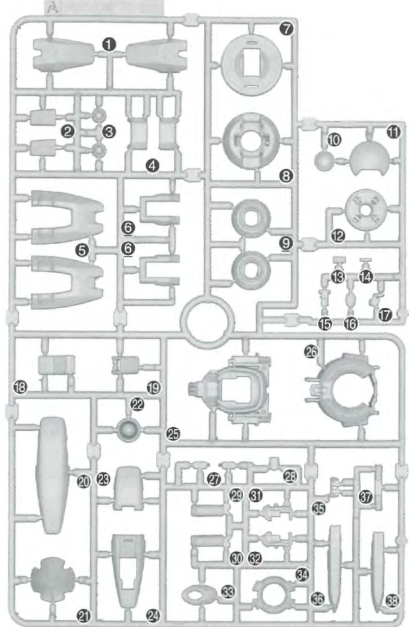
**〈組み立てる時の注意〉**

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
  - 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
  - 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
  - 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
  - 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

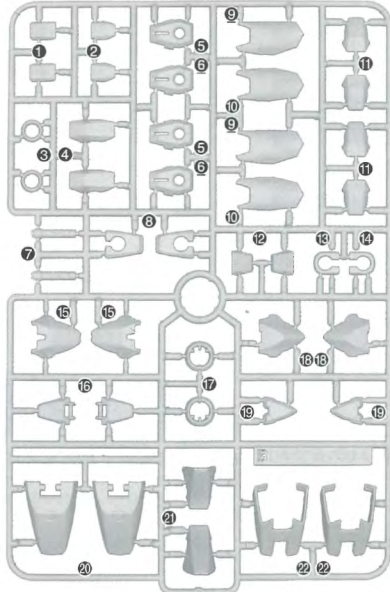
**パーツリスト**

(×印は使用しないパーツです。)

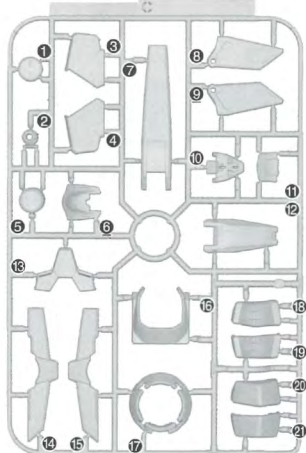
**Aパーツ** (スチロール樹脂 : PS)



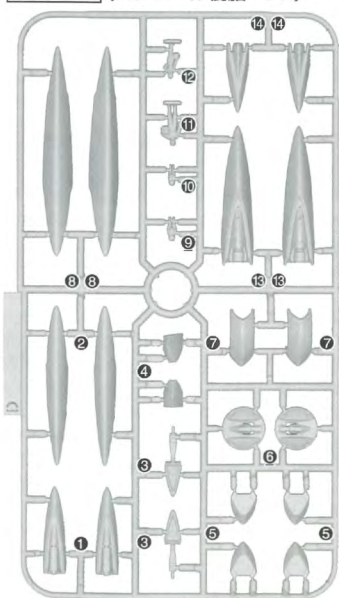
**Bパーツ** (スチロール樹脂 : PS)



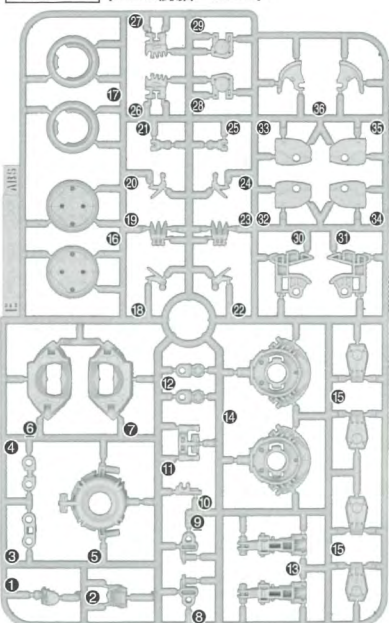
**Cパーツ** (スチロール樹脂 : PS)



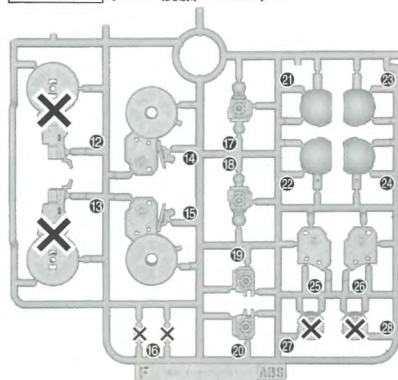
**Dパーツ** (スチロール樹脂 : PS)



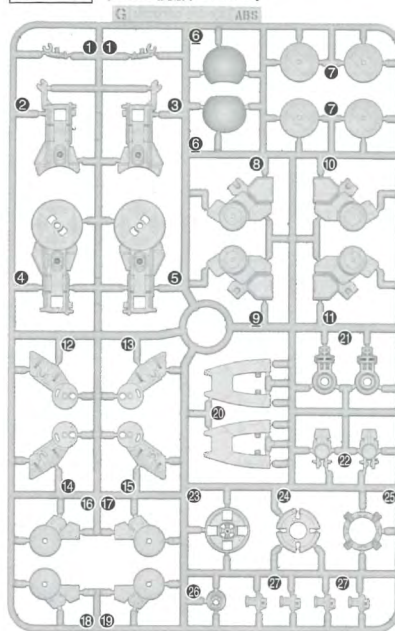
**Eパーツ** (ABS樹脂 : ABS)



**Fパーツ** (ABS樹脂 : ABS)

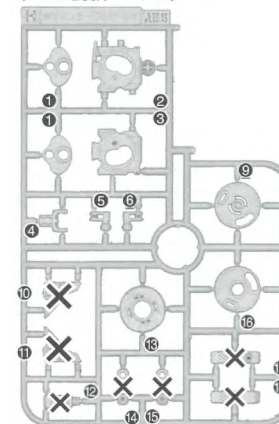


**Gパーツ** (ABS樹脂 : ABS)

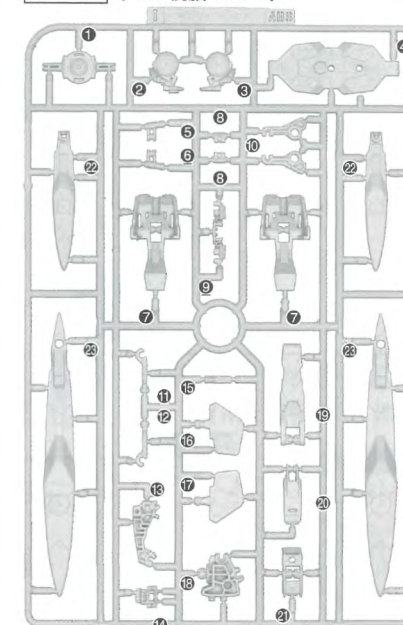


**Hパーツ** アンダーゲート有り

(ABS樹脂 : ABS)

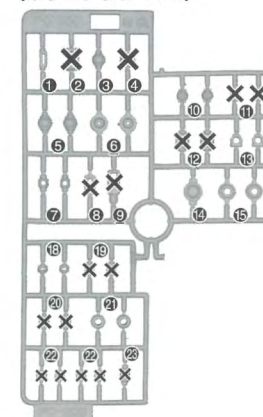


**Iパーツ** (ABS樹脂 : ABS)



**PC-130B**

(ポリエチレン : PE)



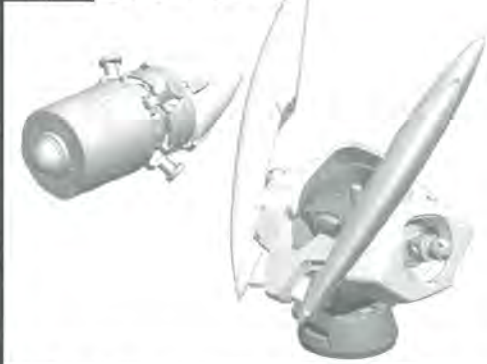
**SB1パーツ** (スチロール樹脂 : PS)



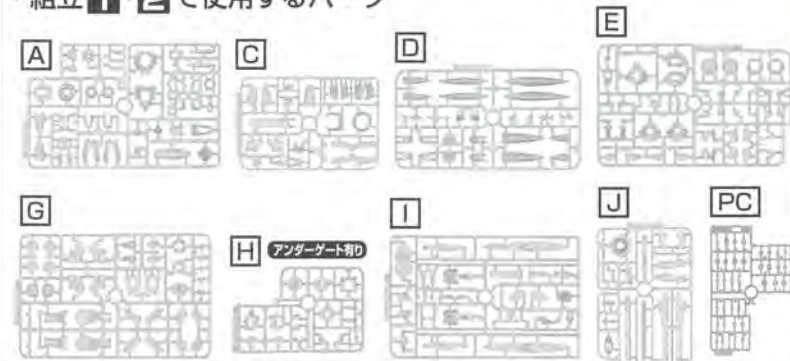
- カラーシール……………1枚
- マーキングシール……………1枚
- ガンダムデカール……………1枚



# 1 2 BODY UNIT

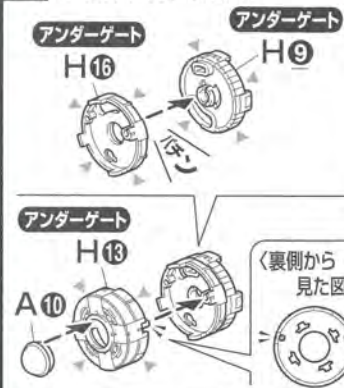


・組立1・2で使用するパーツ

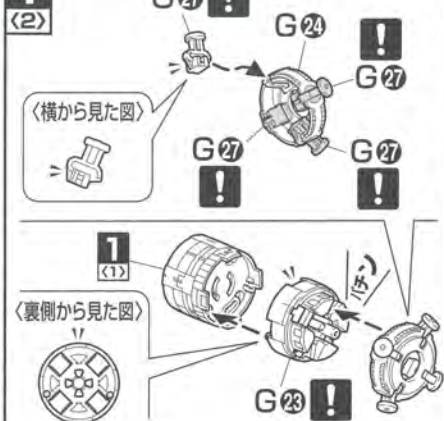


## 1 (GNドライブ[T]の組立)

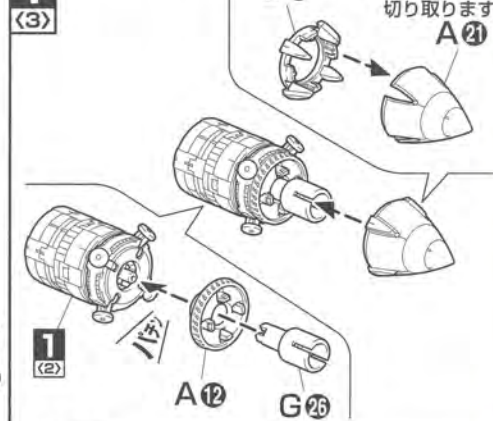
### (1) GN DRIVE [T] UNIT



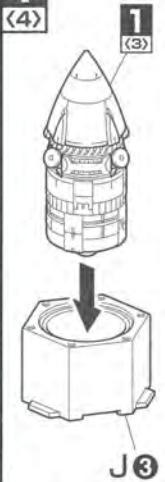
## 1 (2)



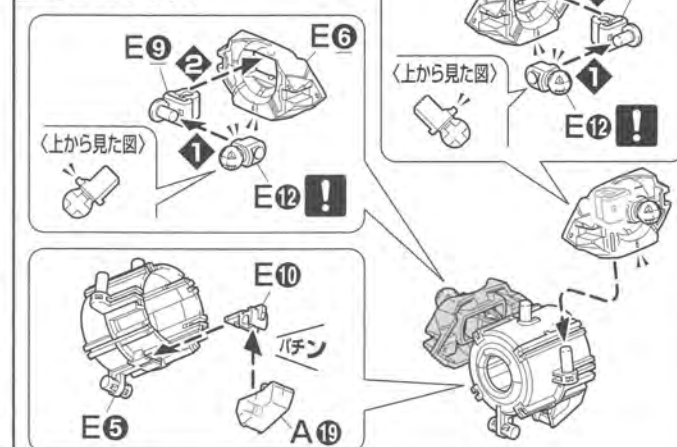
## 1 (3)



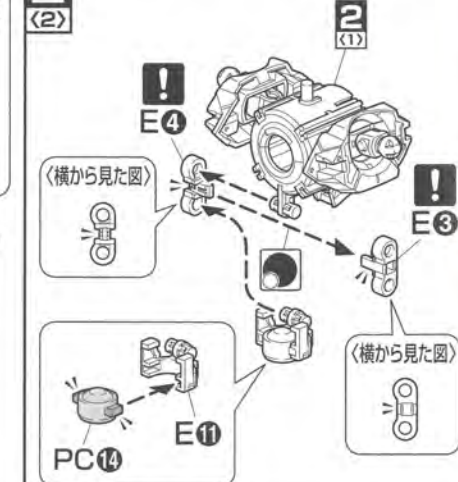
## 1 (4)



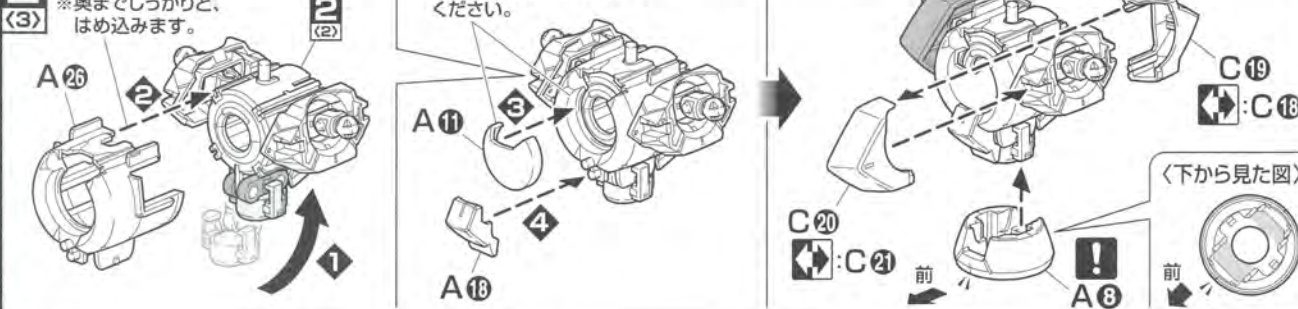
## 2 (胸部の組立)



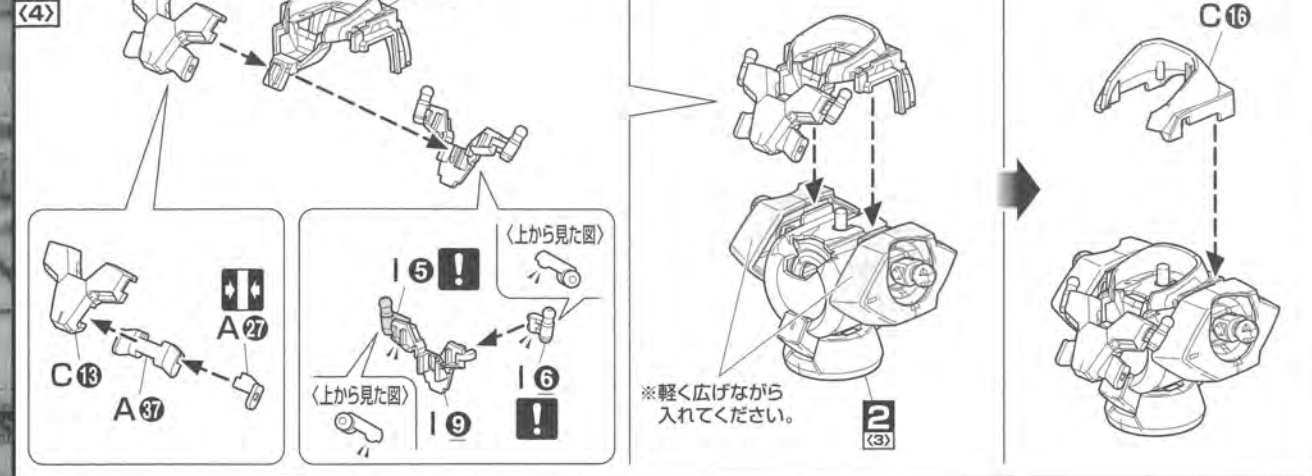
## 2 (2)



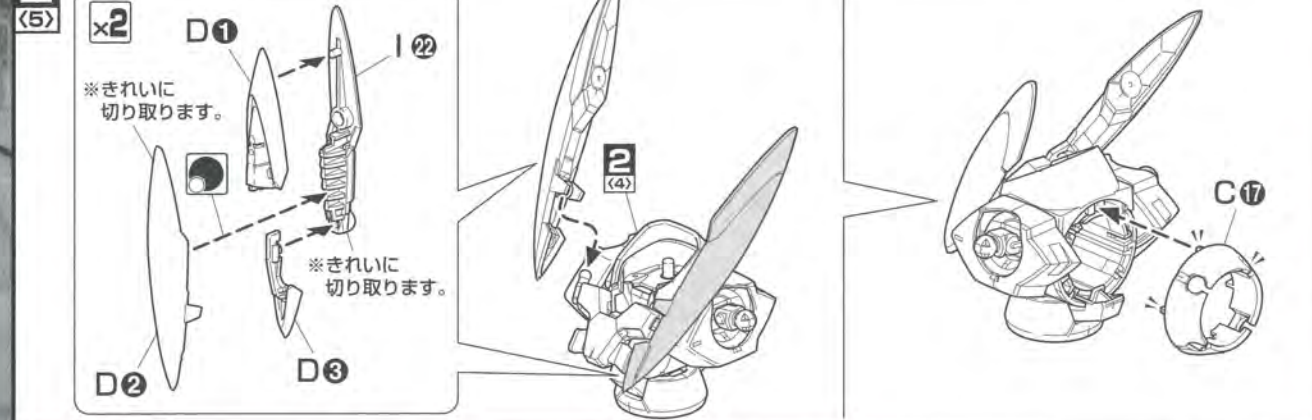
## 2 (3)



## 2 (4)

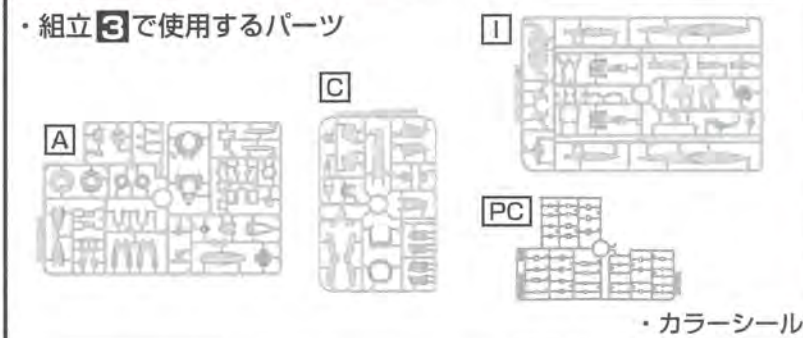


## 2 (5)

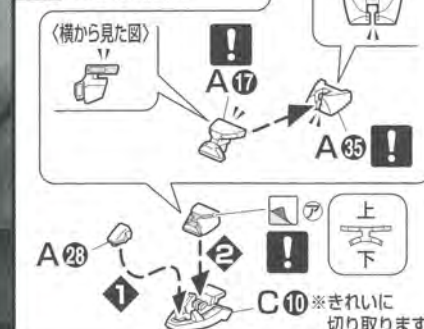


# 3 HEAD UNIT

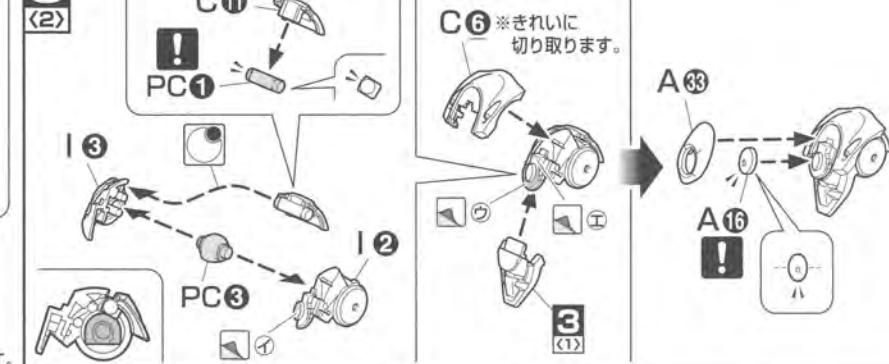
・組立3で使用するパーツ



## 3 (1) HEAD UNIT



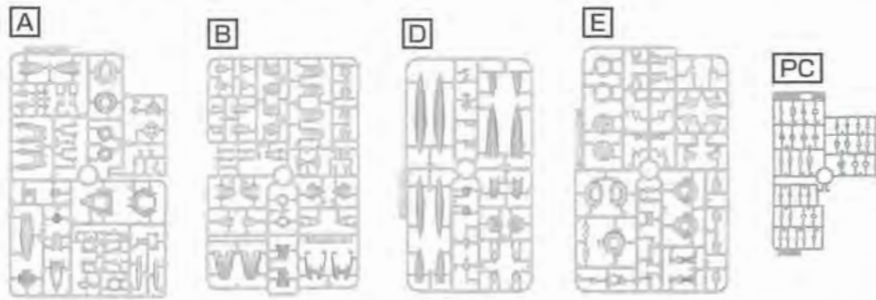
## 3 (2)



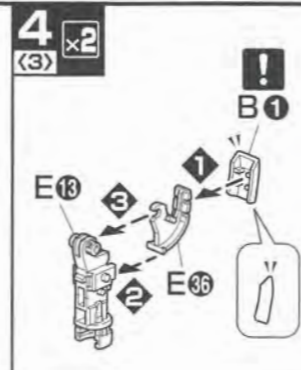
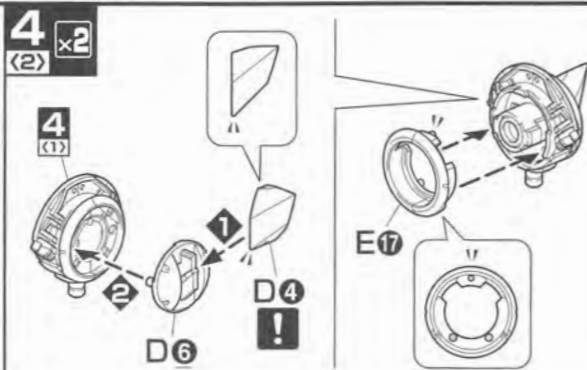
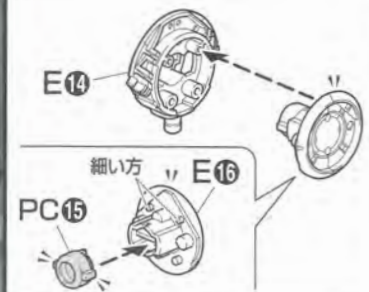


# 456 ARM UNIT

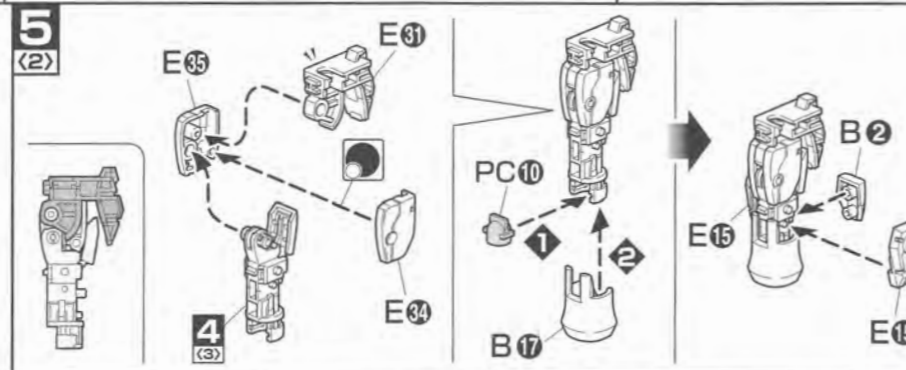
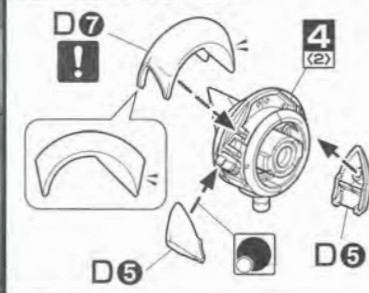
・組立4・5・6・7で使用するパーツ



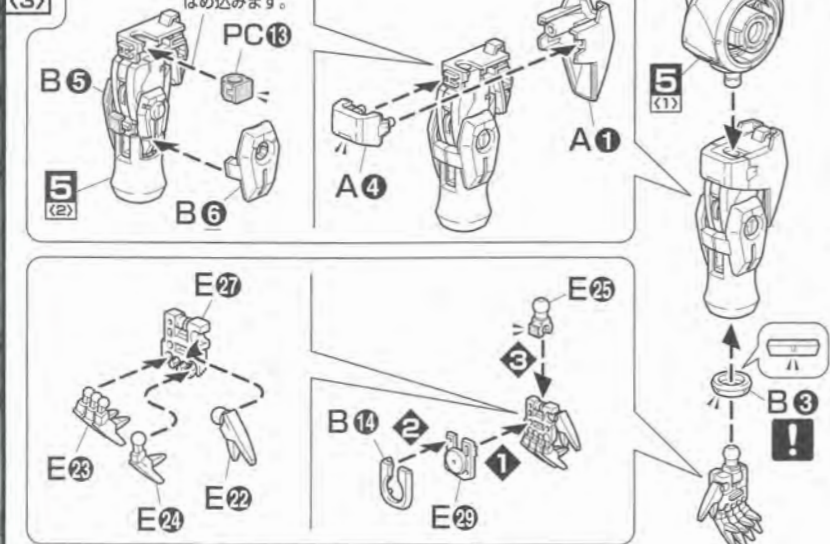
## 4 (腕部の組立) ARM UNIT



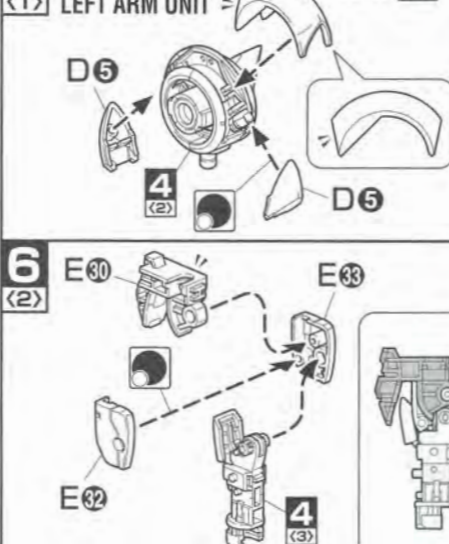
## 5 (右腕の組立) RIGHT ARM UNIT



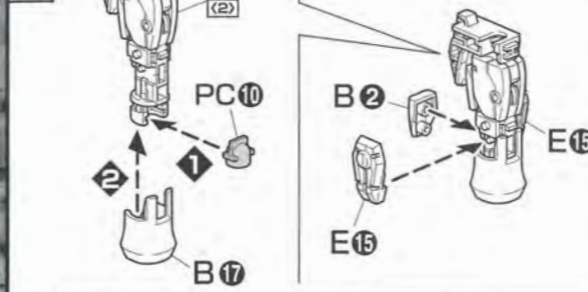
## 5 (3) 組立



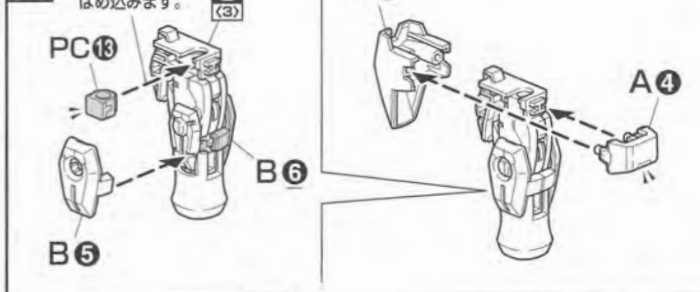
## 6 (左腕の組立) LEFT ARM UNIT



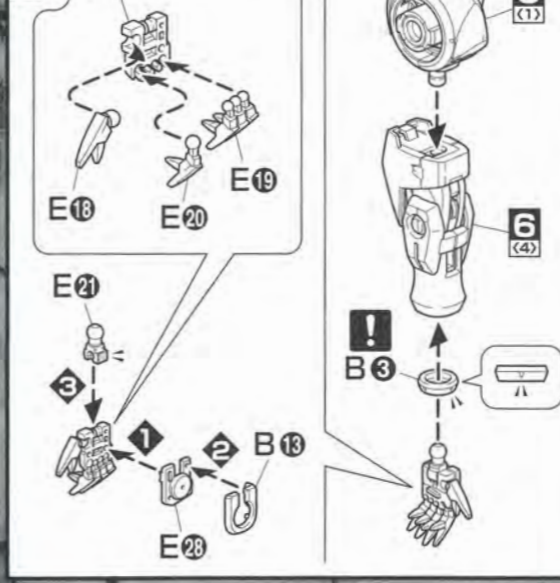
## 6 (3) 組立



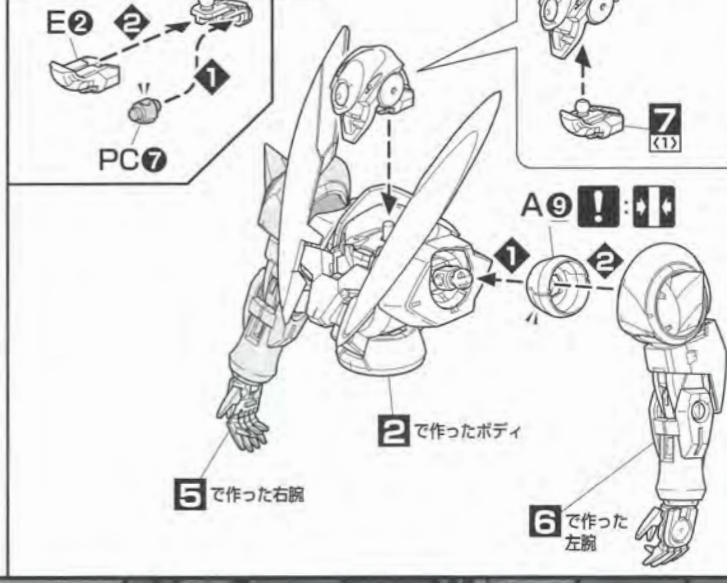
## 6 (4) 組立



## 6 (5) 組立

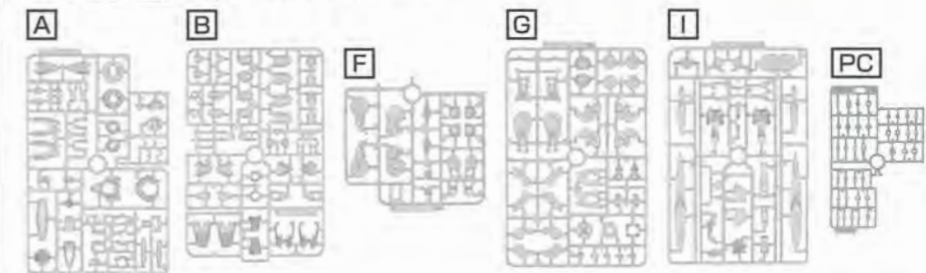


## 7 (1) 組立

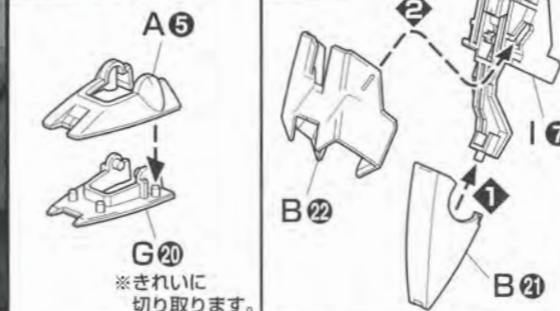


# 8910 LEG UNIT

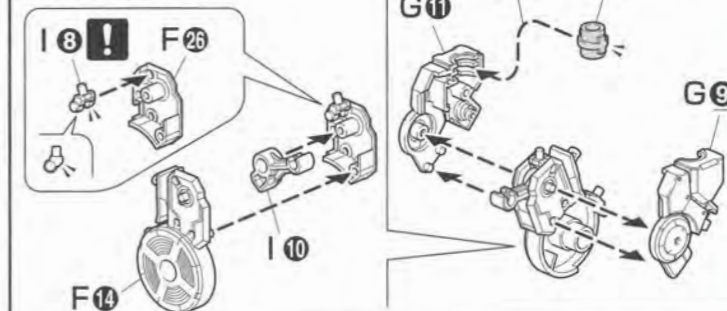
・組立8・9・10で使用するパーツ



## 8 (脚部の組立) LEG UNIT



## 9 (右足の組立) RIGHT LEG UNIT





# FIGHT'S ON DOCUMENTARY PHOTOGRAPH



ガンダムの圧倒的な武力を前に沈黙した世界。そこに組織の裏切り者から太陽炉を搭載したモビルスーツが提供される。世界のガンダムに対する反撃が開始される。

## Blade of revolution ~ 変革の刃 ~

トリニティたちは、人革軍・広州軍区基地へ襲撃をかけた。一方的な破壊を開始するガンダムスローネの三機。そんな彼らに一筋のビームが撃ち込まれる。「またエクシアだよ!!」ミハエルは、自分たちに突っかかってくるエクシアのマスターのことを思い出した。「10機編隊だと……これはガンダムではない!!」ヨハンの視線の先にはGN粒子を噴射しながら接近する部隊がいた。それはガンダムに対抗するべく開発されたジックスだった。操縦するのは人革軍頂武のパイロットたち。セルゲイの隊長機を中心に攻撃に入る。GN粒子によって制御された機体は、恐ろしいまでの機動性と、ビームによる高い破壊力を示す。「もはやガンダムなど、恐るに足らず!!」スローネたちの攻撃を次々とかわし、強力なビームで反撃するジックス。トリニティは、ヨハンの指示で撤退する。眼下の基地では勝利の雄叫びが上がった。「こ、これは……どうして……あれだけの被害を受けたというのに……」戸惑うピースにセルゲイは、やさしく声をかけた。「そうか、少尉は初めて味わったんだな。これが、勝利の美酒というものだ」



●写真はイメージです。

## Road to ruin ~ 滅びの道 ~

ガンダムとの戦いは宇宙に舞台を移す。トレミーに迫るユニオン&AEU合同部隊。スメラギは、4機のガンダムを緊急発進させた。ジックスは、ガンダムマスターたちの想像を超える性能を見せつける。ジックスは、ヴァーチェのGNフィールドを撃ち抜き、素早い機動性を活かしてデュナメスとキュリオスを振りきってトレミーへ向かう。「先行する2機がエクシアに接近!!」トレミーの艦橋にフェルトの悲痛な声が響く。迎え撃つ刹那のエクシアは、2機に対してGNライフルと腕のGNバルカンを放つ。だが、避けられてしまう。ジックスはビームサーベルを取り出してエクシアを同時に襲う。「行くぞ、ダリル!!」ヘンリーが叫び、ダリルが応える。「おうさ!!」エクシアは、2本のGNブレイドを手にジックス2機の斬撃を受け止める……が、力で押される。やがて大きく弾かれるエクシア。その手からはGNブレイド1本が離れてしまう。かつてない危機を感じる刹那であった。

## PAINTING GUIDE

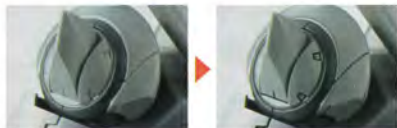
※よりリアルに仕上げたい場合は、下の基本色をご覧ください。 ※塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。  
●ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。 ※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。

ジックス		セルゲイ・スミルノフ	
<ul style="list-style-type: none"> <li>本体等ホワイト部の塗装色。ホワイト(60%) + グラニツプリホワイト(40%) + ニュートラルグレー(少量)</li> <li>本体等ライトグレー部の塗装色。ホワイト(45%) + ニュートラルグレー(45%) + ダークアース(10%)</li> <li>関節、ライフル等ダークグレー部の塗装色。ミッドナイトブルー(90%) + ホワイト(10%)</li> <li>ライフルコンデンサーグレー部の塗装色。ニュートラルグレー(90%) + ブラック(10%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スーツ グリーン部の塗装色。RLMグレー-02(90%) + グリーン(10%)</li> <li>胸あて ダークグリーン部の塗装色。RLMグレー-02(60%) + オリーブドラブ2(40%)</li> <li>顔 肌色部の塗装色。はだ色(100%)</li> <li>髪 ブラウン部の塗装色。ミッドナイトブルー(70%) + ウッドブラウン(30%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>手、ブーツ等ダークグレー部の塗装色。ミッドナイトブルー(90%) + ホワイト(10%)</li> <li>ヘルメット グレー部の塗装色。ニュートラルグレー(100%)</li> <li>ヘルメットセンサー等レッド部の塗装色。モンザレッド(100%)</li> <li>パイザー スカイブルー部の塗装色。スカイブルー(70%) + ホワイト(30%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヘルメットセンサー等レッド部の塗装色。モンザレッド(100%)</li> <li>髪 ライトパープル部の塗装色。ホワイト(85%) + すずみ色(10%) + コバルトブルー(5%)</li> </ul>
ソーマ・ピース			
<ul style="list-style-type: none"> <li>スーツ等ホワイト部の塗装色。ホワイト(100%)</li> <li>スーツ アイエロ部の塗装色。オレンジイエロ(75%) + ホワイト(25%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>顔 肌色部の塗装色。はだ色(70%) + ホワイト(30%)</li> <li>ヘルメット等グレー部の塗装色。RLMグレー-75(80%) + ホワイト(20%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヘルメットセンサーパープル部の塗装色。パープル(100%)</li> <li>ヘルメットセンサーレッド部の塗装色。モンザレッド(100%)</li> </ul>	

## ONE POINT STEP

### スミ入れしてみよう!!

ガンダムマーカー/スミ入れ用(別売り)などを使用して、ミノの所に線を引きことで、模型が引き締まります。



### 金属表現をしてみよう!

メタリック系のガンダムマーカー(別売り)を銃身内部に使用することで、よりメカニカルな仕上がりに。



## MECHANISM and WEAPONS GUIDE

ジックスは、ソレスタルビーイングを壊滅させるために作られたモビルスーツである。つまり対ガンダム戦を想定しており、そのためだけに機能を重点的に絞り込んでいる。基本戦略として採用されているのは、物量戦であり、単機の能力でガンダムを超える性能を求められていない。ガンダムという機体は、4機で世界中と戦うため、個々の機体は射撃や格闘戦などに特化した能力を持っている。一方で、物量で戦うジックスは、汎用機としての性能を突き詰めている。遠距離と近距離の対応も、装備武装のパーツを換装することで実現する徹底ぶりだ。開発のベースとなったガンダムスローネ(アイン、ツヴァイ、ドライ)の3機は機能特化した機体であった。この3機は、ジックスの最初の敵となり、人革軍のジックス部隊10機の前に、為す術も無く撤退している。対ソレスタルビーイング戦では、29機のジックスが投入され、最終的にソレスタルビーイングを壊滅させた。これらの事実から、本機は究極の量産汎用機と言えるだろう。その後ジックスIIでは、キャノンや、ソードなど機能特化型も開発されたが、後継機となるジックスIIIでは、ふたたび汎用機に戻されている。対ガンダム戦という目的を達成し、治安維持に活動が移った後も、数で敵を圧倒する基本スタイルは維持された。本機の開発初期段階では、擬似太陽炉ではなく、オリジナルと同じ太陽炉を生産して搭載することも想定していたようだ。結局、オリジナル太陽炉の再現は断念することになるが、機体の設計プランの中には、オリジナル太陽炉搭載のための仕様が残されている。オリジナル太陽炉を搭載した場合には、不要となる擬似太陽炉を起動させるシステムが本体になく、機体外にあるのもその名残である。ジックスIIIが開発されると、擬似太陽炉そのものの性能が上がったため、オリジナル太陽炉を搭載する必要がなくなり、オリジナル搭載のための仕様は完全にカットされている。初期ジックスは、オリジナルの太陽炉を搭載すれば、簡単な調整作業のみで機体を起動させることが可能であったと推定される。

### GN BEAM RIFLE

GN粒子を圧縮して発射する射撃兵器。それまで一般的なモビルスーツが使用していた実体弾に比べ、高い破壊力を持つ。粒子を弾としていて、本体の擬似太陽炉から供給される粒子を大量に消費する。粒子切れを防ぐため、銃の内部に粒子を貯めておくコンデンサーを内蔵しており、出撃前にこれに粒子充填しておくことで、本体の生産する粒子消費を抑える仕組みを採用している。同じ銃のパーツ構成を変えることで、ロングバレルタイプと、ショートバレルタイプになる。ロングは遠距離狙撃用であり、ショートは近距離連射用となっている。



### GN CLAW

ガンダムにはなく、本機にのみ搭載された装備。鋭く尖った指が、そのまま格闘戦用武器として使用できる。GN粒子によるフィールド効果を付加することで、高い破壊力を持たせることも可能。ただし、本来の目的は、パワー切れを考慮して搭載された、非GN粒子武装である。



### GN BEAM SABER

抜きはなつと、GN粒子による刃が現れる格闘兵器。膝アーマーの内部に格納されている。実剣ではなく純粋なビームによる剣である。高い威力を持つ上、収納時には刃の部分がなくなるためミッション中に邪魔にならない。一方で、大気の状態やビーム拡散策により威力が減退する弱点もある。また、実剣と違い、敵を引っ掛けたり、剣で押すなど物理的な使用が不可能である。ガンダムが使用しているビームサーベルと同様の性能を持つ。

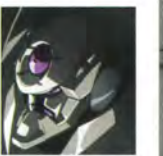


### GN SHIELD

高い強度を持つEカーボン素材の盾。表面にGNフィールドを展開し高い防御能力を実現している。ガンダムが装備しているシールドとの最大の違いは、シールド中央部にディフェンスロッドを内蔵していることだ。これは多数を占めるユニオン、AEUのパイロットが熟練している装備であることを考慮して採用された。実体弾はもちろん、ビームに対しても有効なシールドとして機能することが期待されたが、最終決戦向け武装強化を果たしたガンダムの前では、あまり役に立たなかったようだ。

### HEAD UNIT

GN粒子によってレーダーが攪乱されることを踏まえ、本機では「視覚分析機能」が強化されている。頭部の四つの目は、そのために採用された。また分析作業を担うコンピュータも大型のものが搭載されている。これは頭部中央の楕円形の部分に内蔵されており、各軍のパイロットによる操縦の差を補う役割も担っている。頭部には武装としてGNバルカンも内蔵している。この小型砲は、威力は低く、本来の目的は牽制などに限定されるが、ビームを断続的に連射可能であるため、弾幕として使用し、ミサイルを打ち落とすなど利用価値は高い。



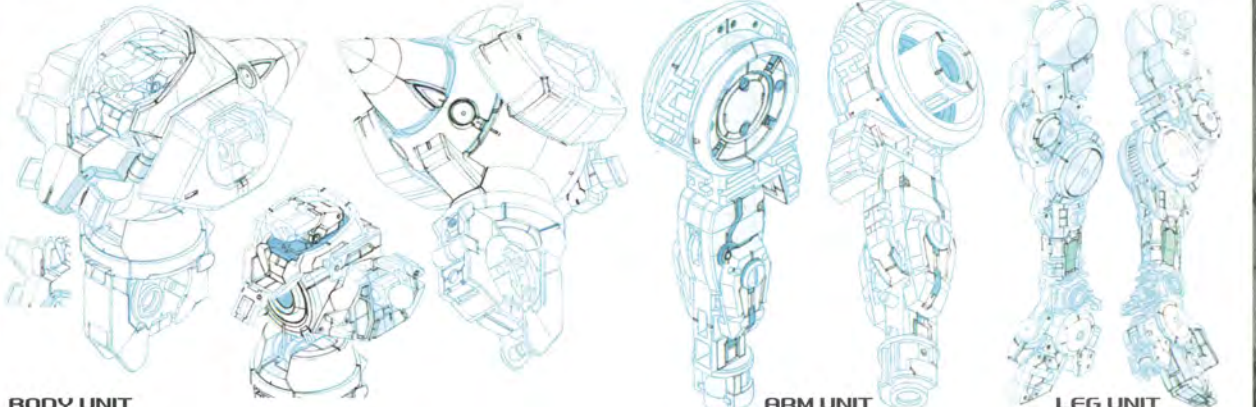
### COCKPIT BLOCK

通常モビルスーツのコックピットブロックは、胸部に作られることが多い。実際、ガンダムでもそのように設計されている。だが、本機では擬似太陽炉を制御するユニット類が大型であり、ガンダムのように胸部にコックピットブロックを内蔵するスペースを確保出来なかった。代わりにコックピットブロックは、腰の前面部に設置されている。ボディへの埋込ではなく、やや分離した構造のため、機体が破壊されてもこの部分だけが切り離され、生き残った幸運なパイロットも使用している。



### GN Particles Generators

ジックスの肩と腰にあり、「X」字のシルエットを作り出しているユニット。ガンダムに装備されているクラブカルアンテナを強化再設計したものである。これが機体の周りの粒子を制御することで、ジックスは空中にも安定して立つことが可能になっている。粒子制御を必要とする機体に不慣れたパイロットが操縦することを考慮して採用された。そのため、時代が流れ粒子制御機が当たり前となる中で、このユニットはどんどん小型化されている。ただし、ユニオン技術陣が開発したGNX-U02Xマストラオ(及びその派生機)では、空中での格闘戦を安定させるのに有効であるため、この「X」字の配置が引き継がれている。

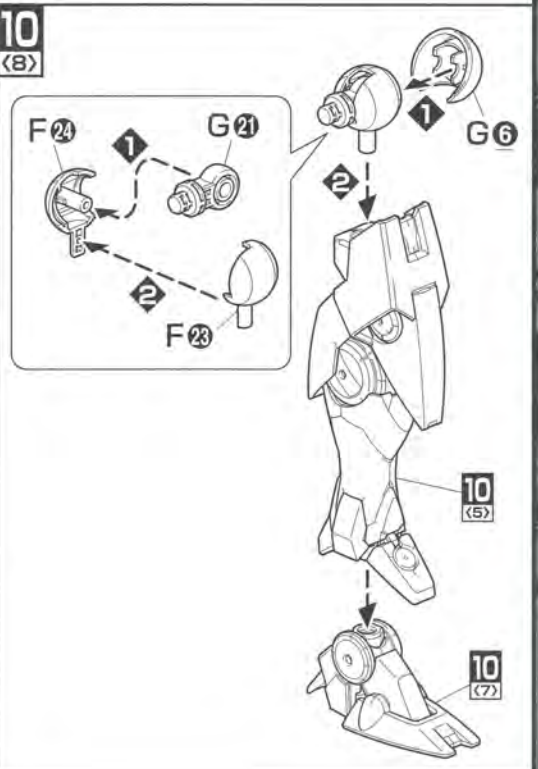
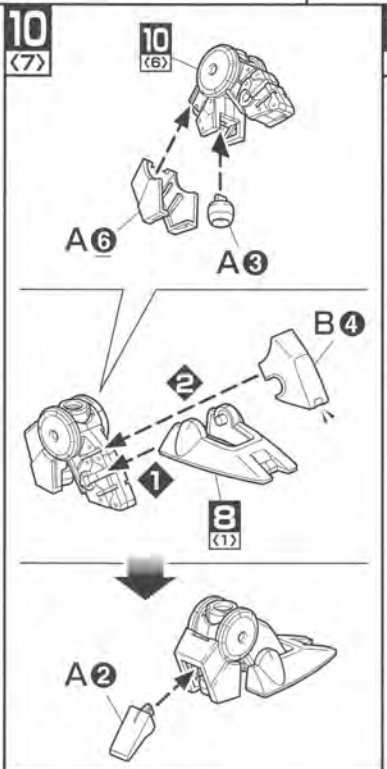
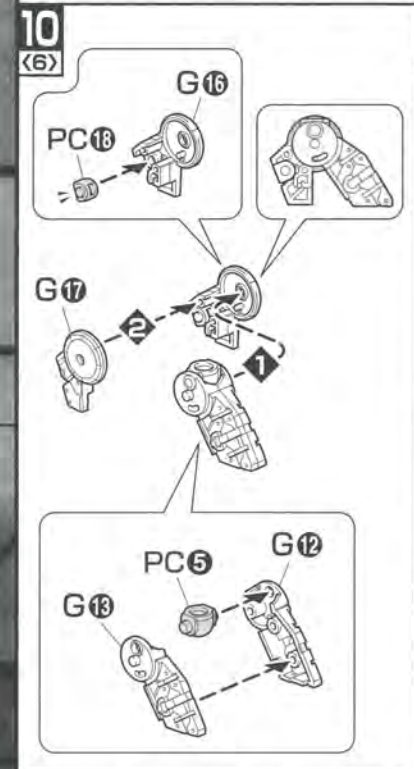
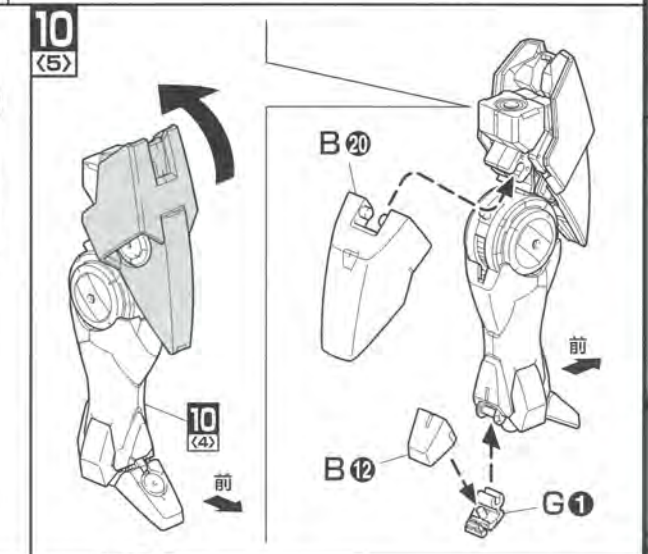
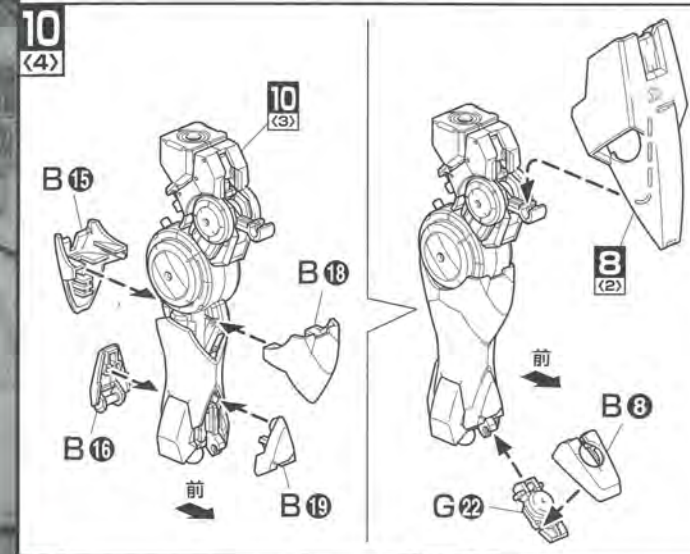
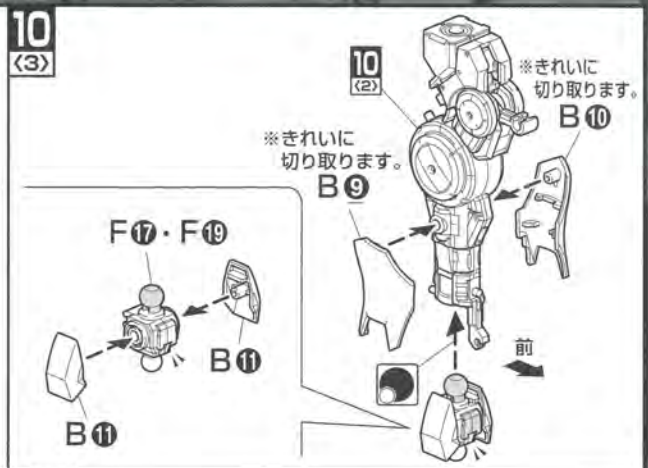
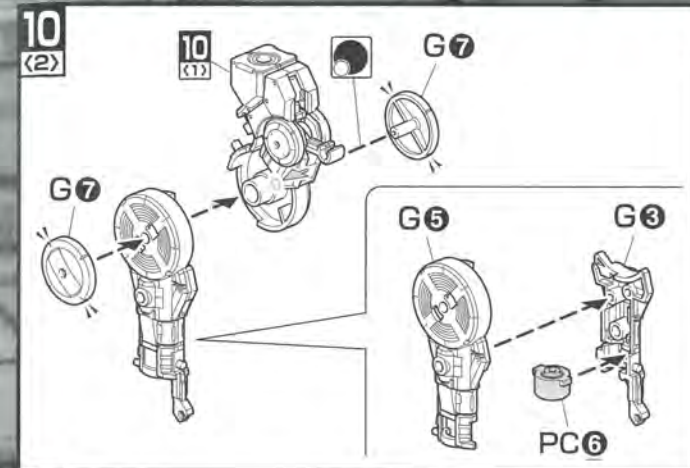
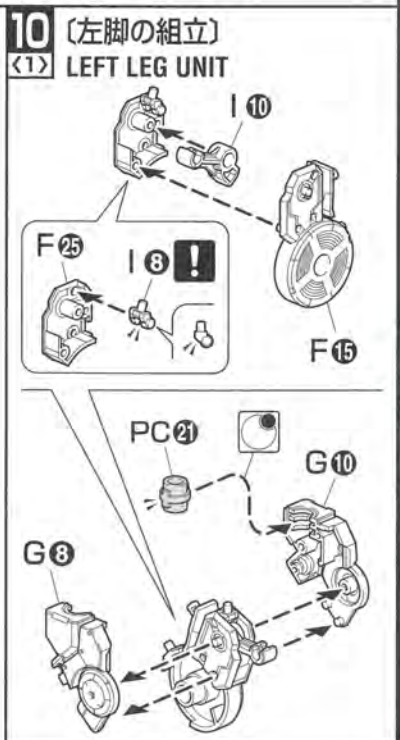
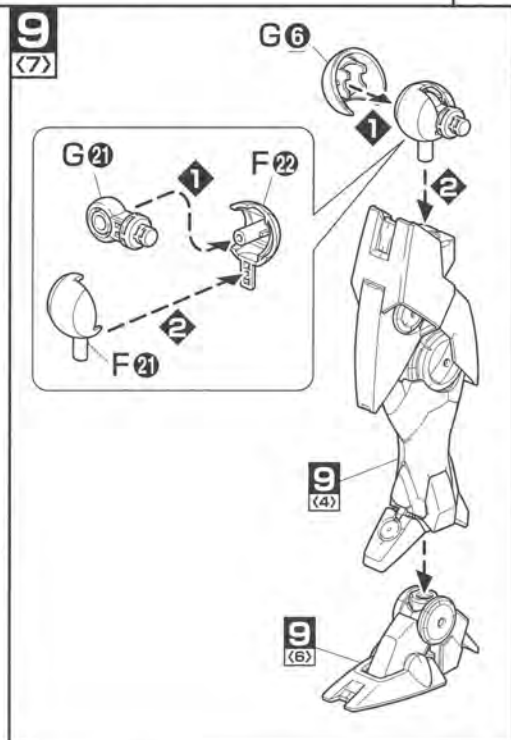
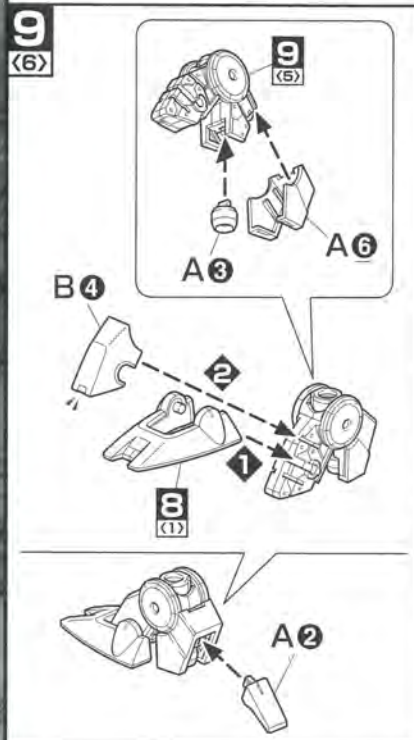
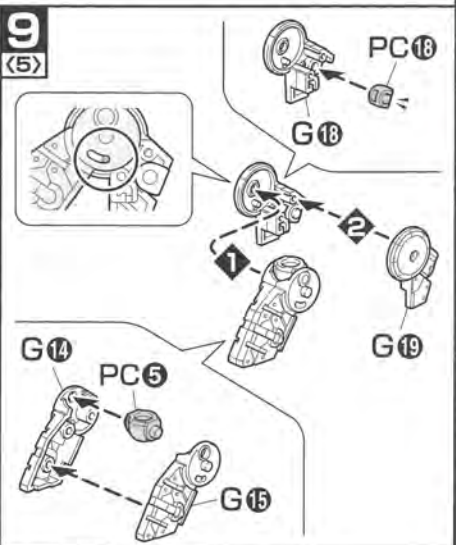
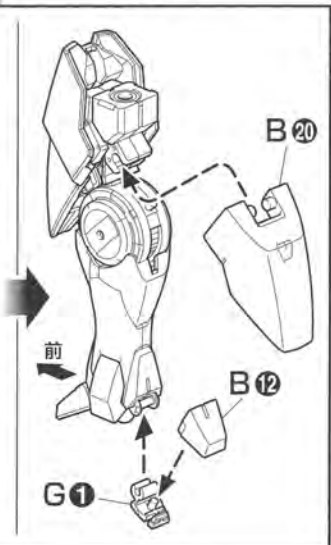
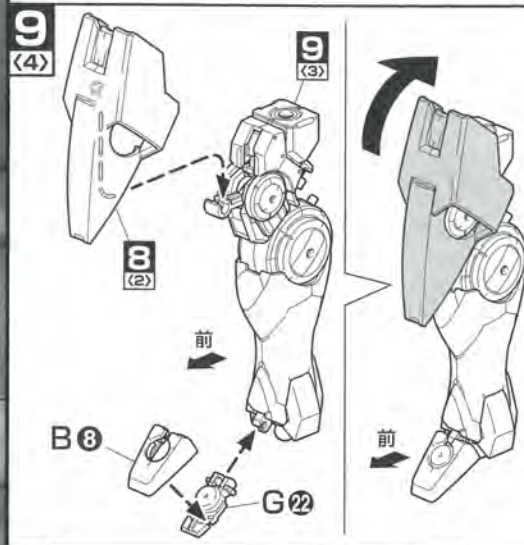
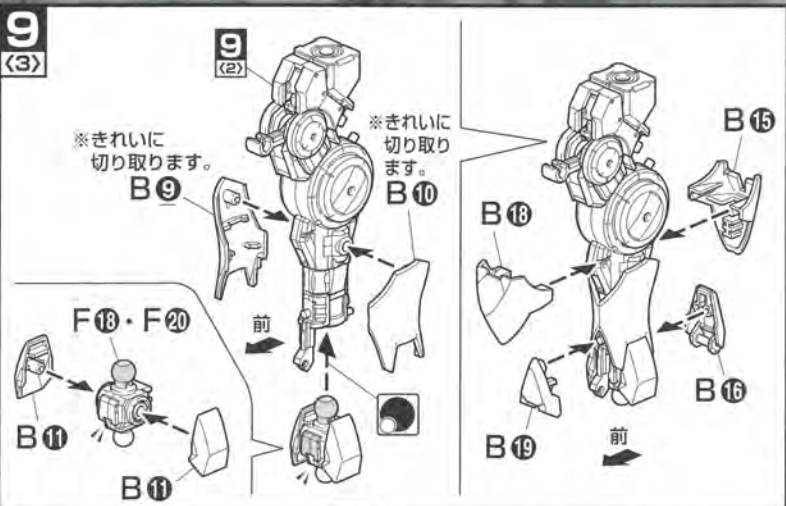
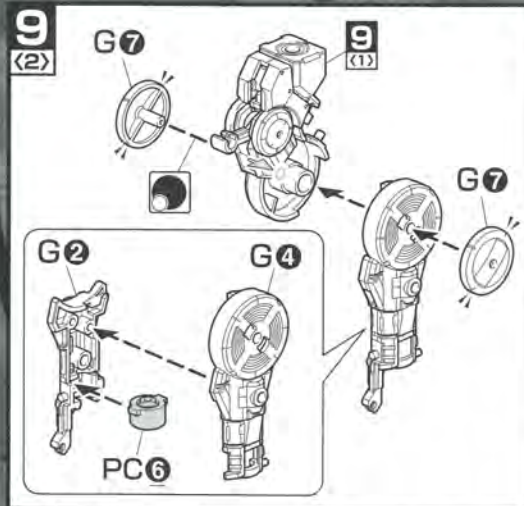


BODY UNIT

ARM UNIT

LEG UNIT





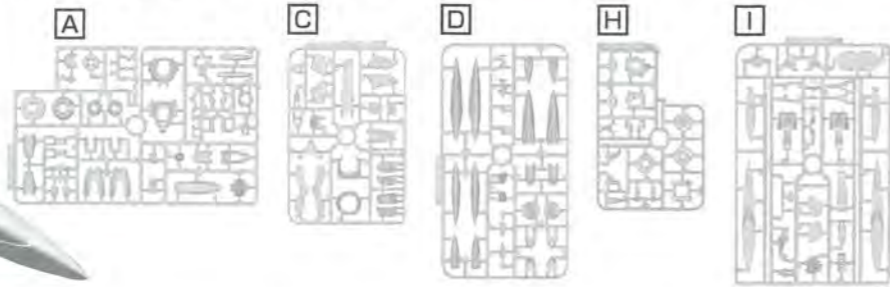
※組立図中の記号説明  
 後から組み立てる  
 向きに注意して組み立てる  
 先に組み立てる

※組立図中の記号説明  
 後から組み立てる

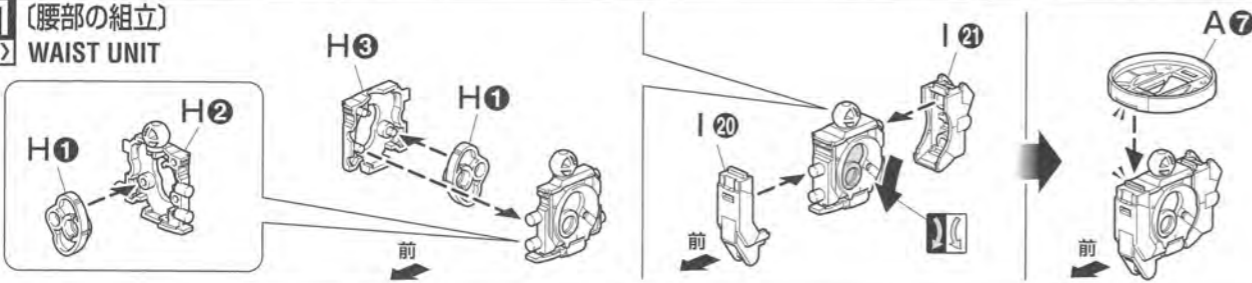


# 11 WAIST UNIT

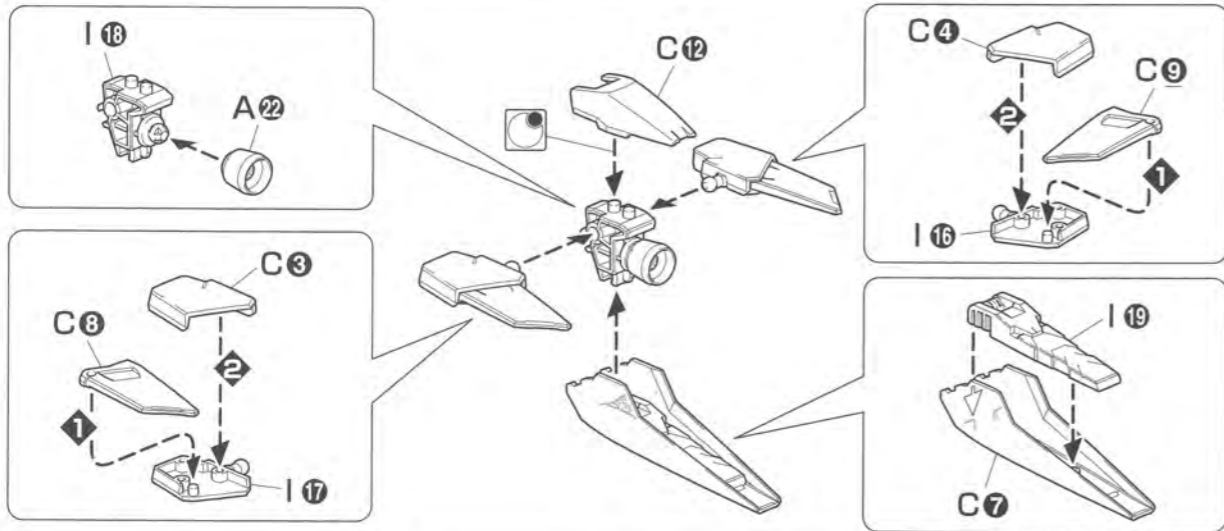
・組立 11・12・13 で使用するパーツ



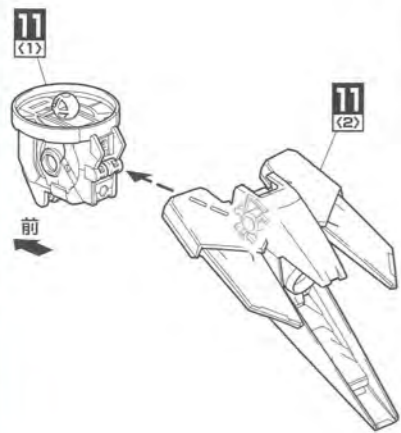
## 11 (腰部の組立) (1) WAIST UNIT



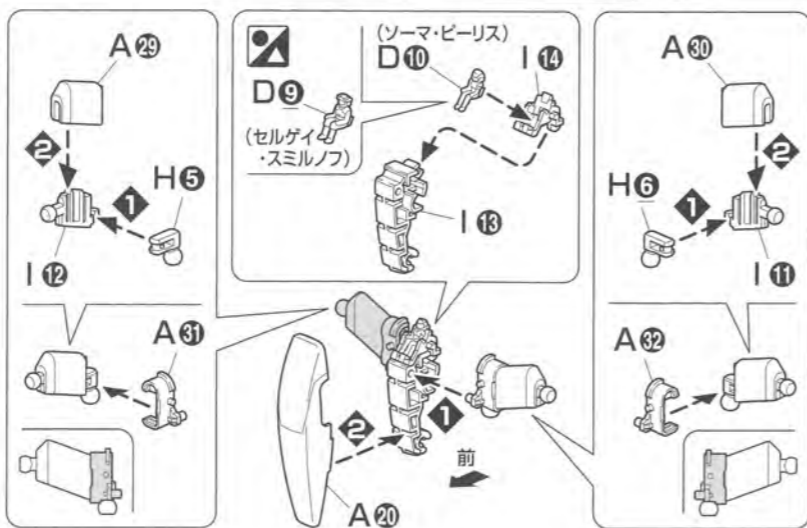
## 11 (2)



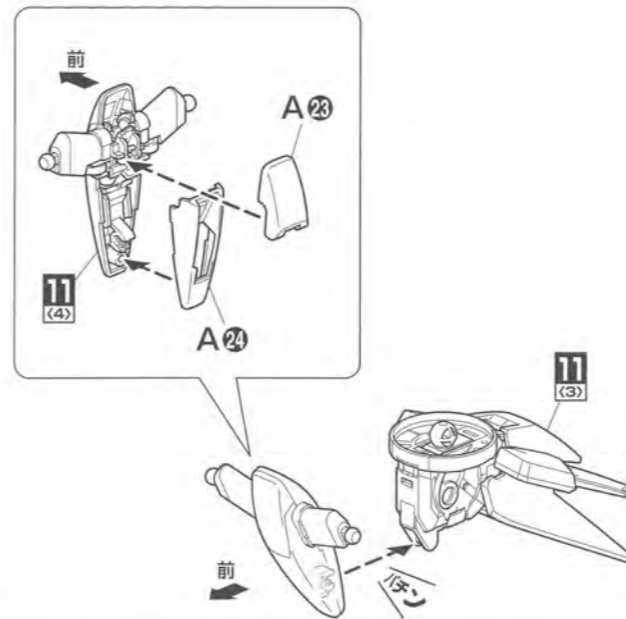
## 11 (3)



## 11 (4)



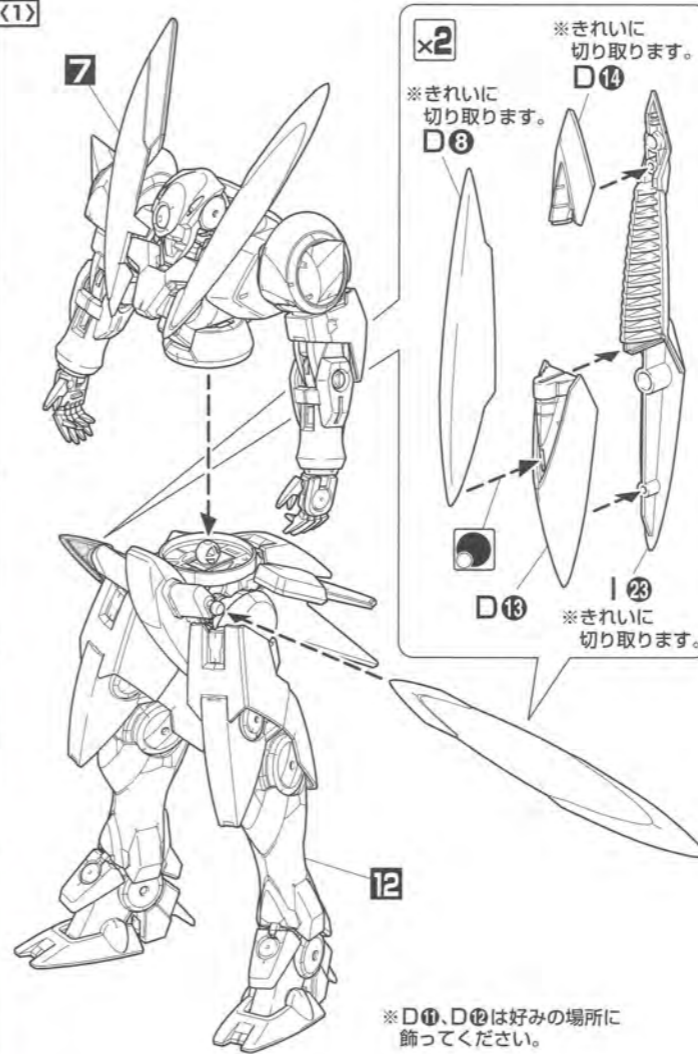
## 11 (5)



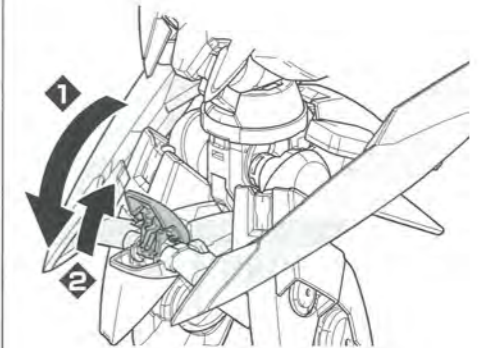
## 12



## 13 (1)



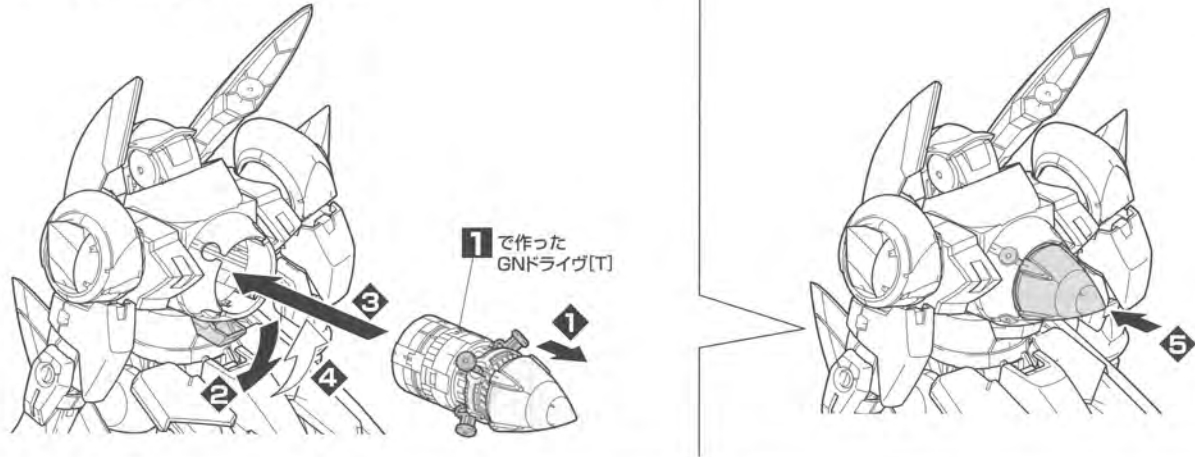
### <コクピットの開き方>





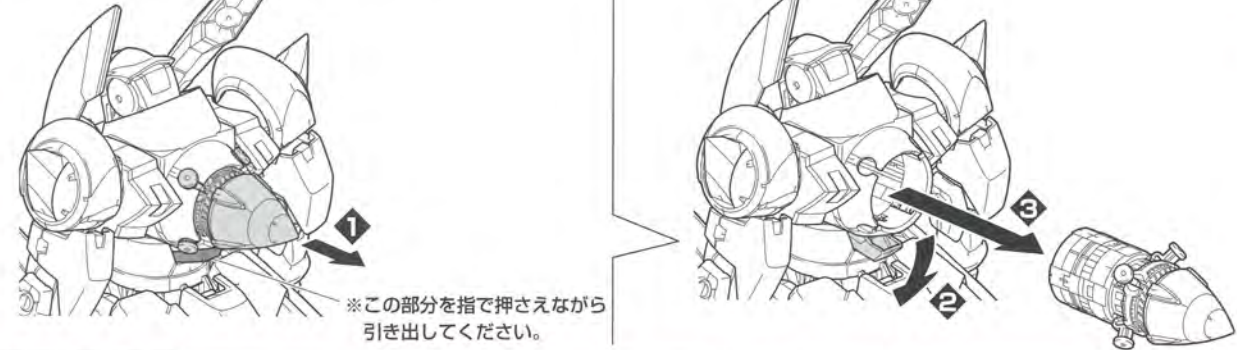
**13** [GNドライブ[T]の搭載]

(2) ※GNドライブ[T]は、台座から外しておきます。

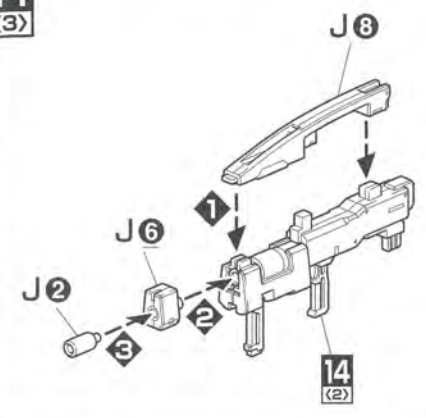


**13** [GNドライブ[T]の取り外し方]

(3) ※この部分を指で押さえながら引き出してください。

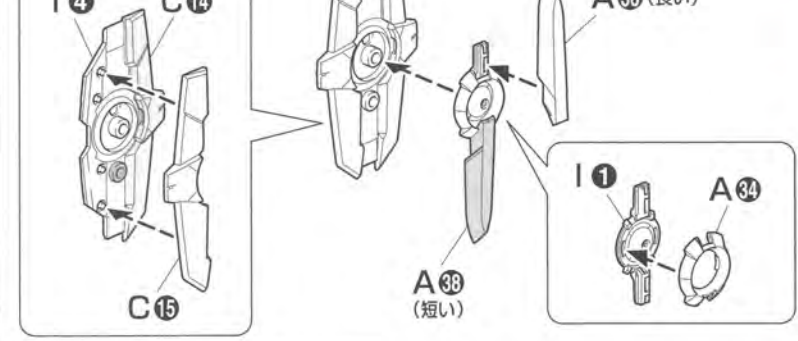


**14** (3)

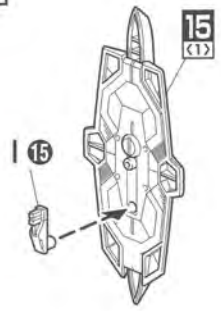


**15** [GNシールドの組立]

(1) GN SHIELD

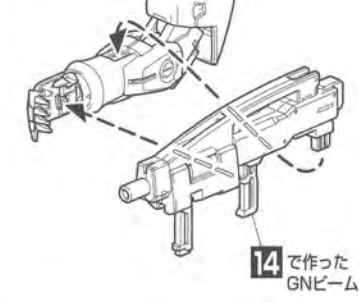


**15** (2)

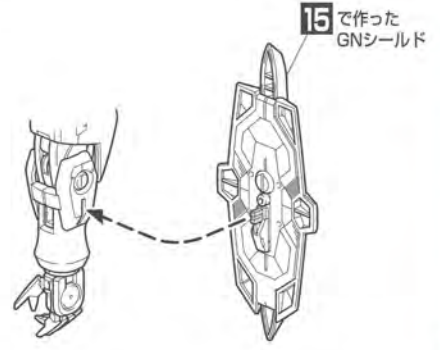


**16** [武器の装備]

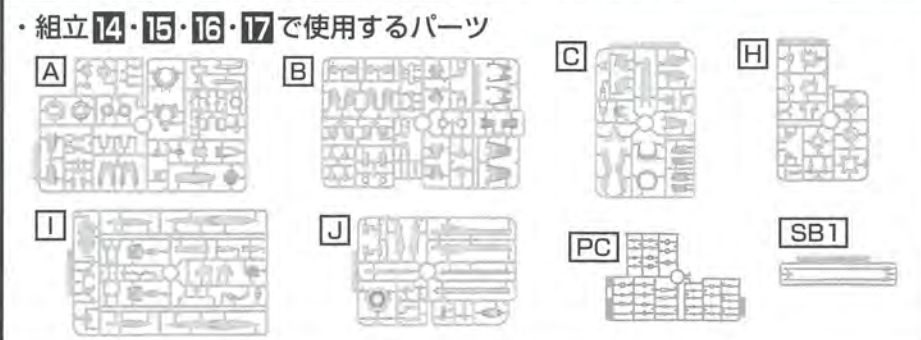
(1) WEAPONS EQUIPMENT



**16** (2)

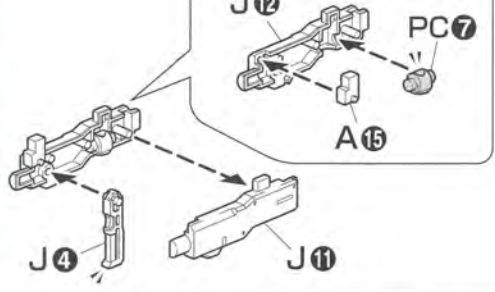


**14****15****16****17** WEAPONS

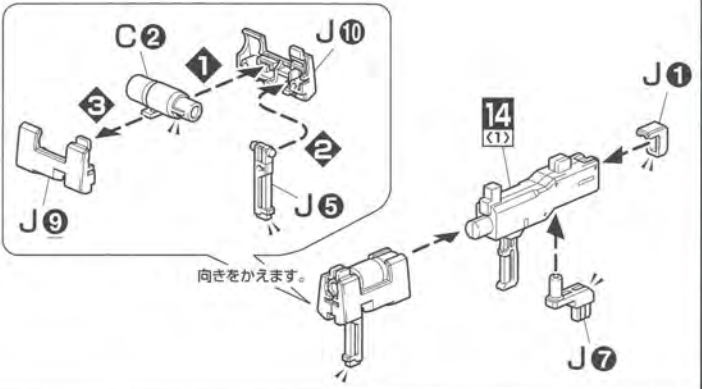


**14** [GNビームライフルの組立]

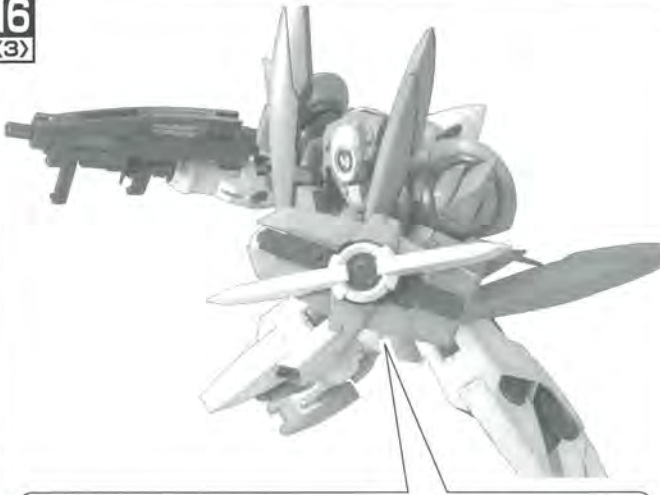
(1) GN BEAM RIFLE



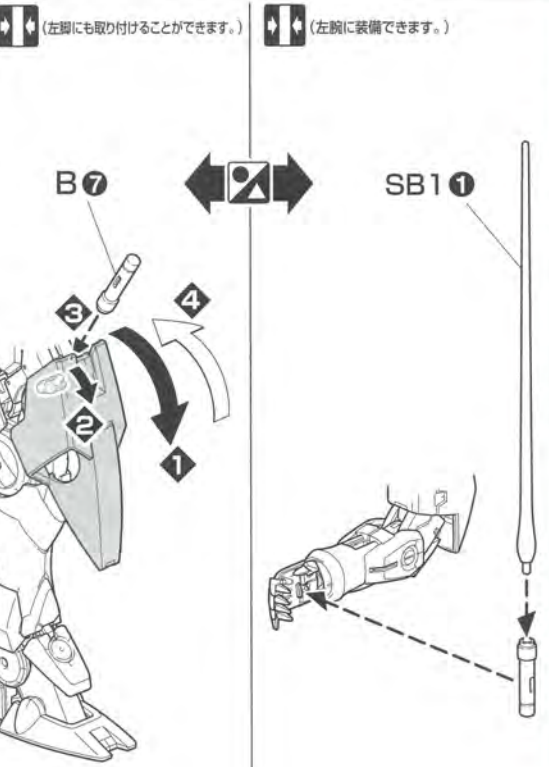
**14** (2)



**16** (3)



**16** (4)

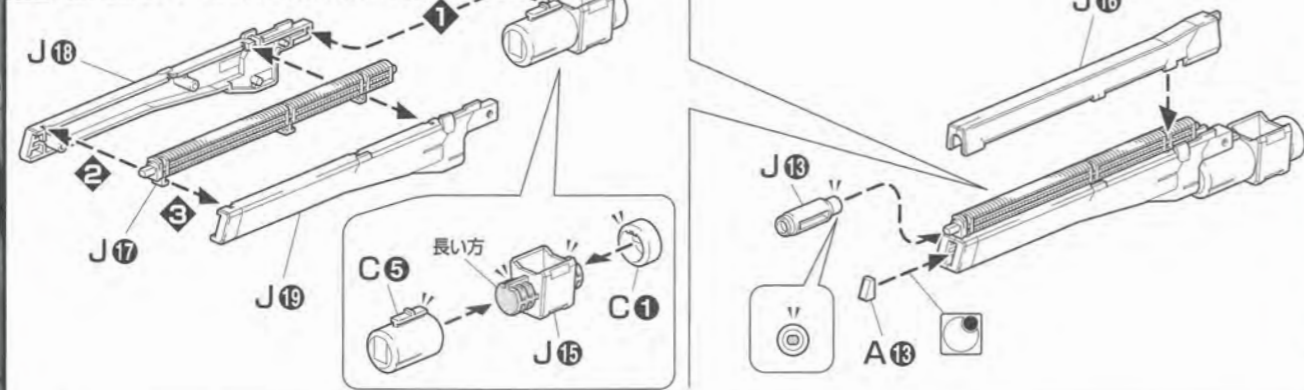


※組立図中の記号説明  
 両側に同じパーツを取りつける  
 どちらかを選んで取りつける

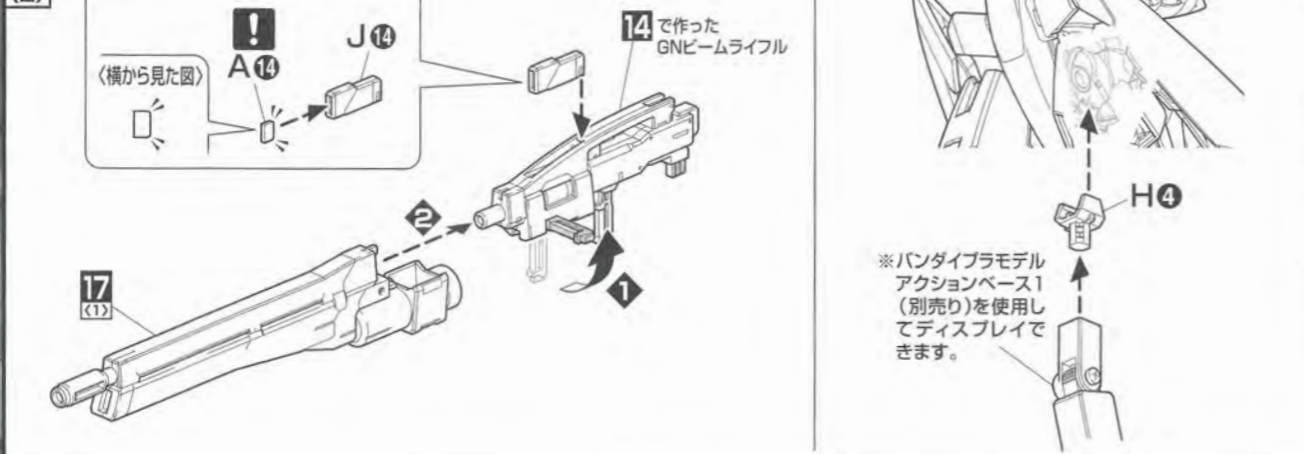


17 (GNビームライフル (ロングバレルタイプ) の組立)

17 (1) GN BEAM RIFLE (LONG BARREL)



17 (2)



MARKING SEAL & DECAL

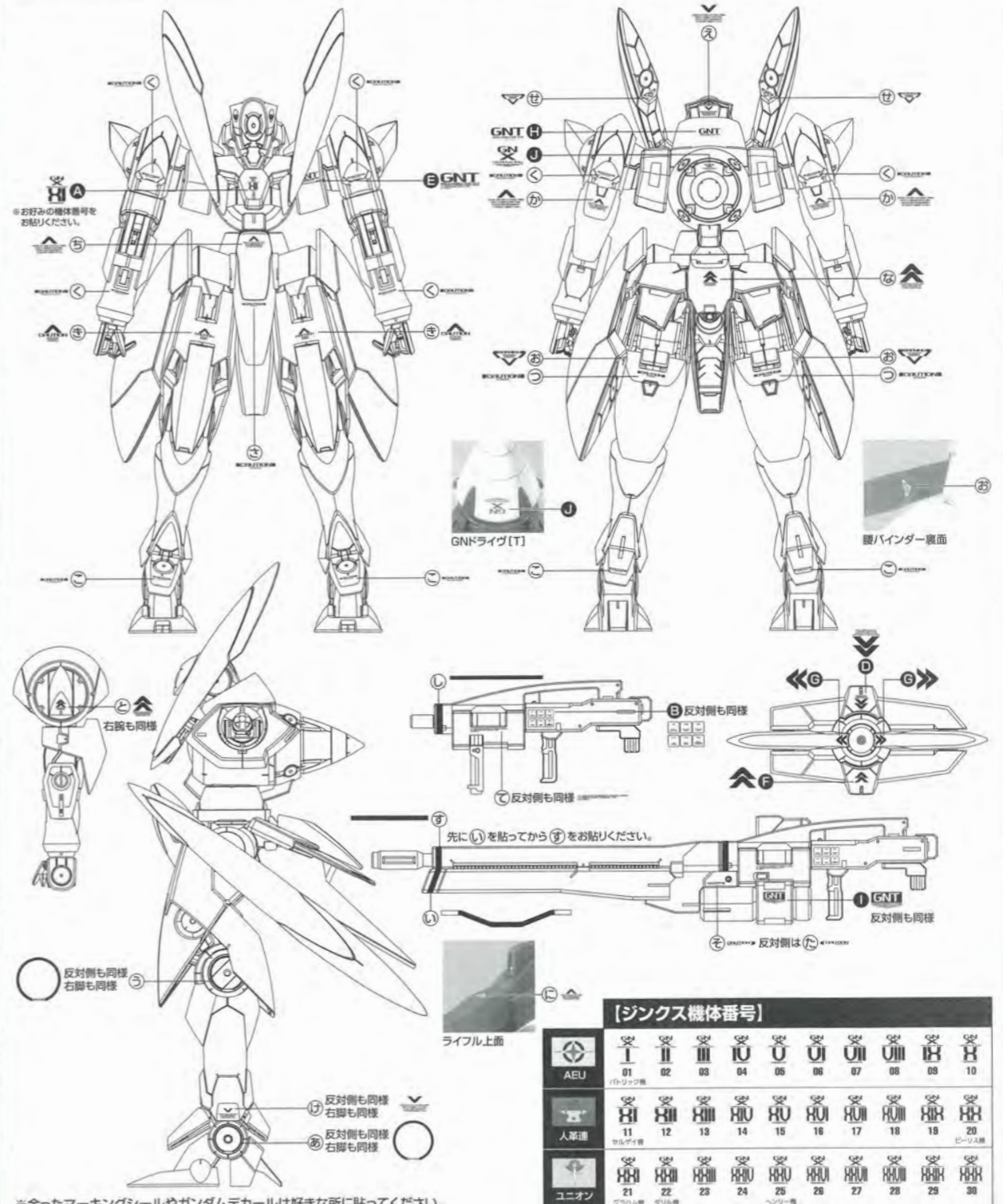
**Seal** (シール) 下の図を見て、マーキングシールやガンダムデカールの貼る位置を確認してください。

マーキングシールは「ひらがな」、  
ガンダムデカールは「英字」で表記してあります。  
【例】㊸...マーキングシール ㊸...ガンダムデカール

**[ガンダムデカールの貼りかた]** ※P3のガンダムデカールの貼り方を参考に  
あせらずゆっくり貼ってください。

1. 転写するマークを大きめに切り取ります。
2. 転写する場所に軽く押さえ、ボールペン等の先の丸い物で上から軽くこすりつけます。
3. シート部分を静かにはがし、転写していない部分があれば、もう一度転写していない部分をこすり取ります。

このマーキングシール及びガンダムデカールはプラモデルオリジナルのもので、  
貼り指示は一例です。イメージに合わせてお貼りください。



※余ったマーキングシールやガンダムデカールは好きな所に貼ってください。

[ジンス機体番号]

AEU	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10
人革連	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
ユニオン	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30